

# やながわ 議会だより



卒業おめでとう(ニッ河小卒業式)

## 3月定例会

令和4年度予算の主な内容	2
3月定例会 予算審査	4
議決結果	8
組合議会報告	9
やながわのここが聞きたい!	10
柳川の子どもたち・編集後記	20

高校1年  
(蒲池中出身)  
塚本 流依さん



表紙の「やながわ」  
私を書きました!



令和4年度予算

「子育て支援」「教育環境の整備」「豊かで安全・安心な市民生活の実現」に重点

一般会計予算総額 **308億3,600万円**

総務費 29億6,837万4,000円

○ふるさと寄付金推進費

1億6,937万2,000円

自主財源の確保や柳川市の特産を全国に発信することなどを目的に、ふるさと寄付者へ返礼品を送り寄付を募ります。



○防犯カメラ設置補助金 500万円

市内における犯罪防止のために、行政区等が行う防犯カメラ設置への補助金です。

民生費 129億7,586万8,000円

○地域子育て支援拠点事業費

3,696万3,000円

月～土曜日を開館日（日・祝祭日は休館）とし、スタッフを1名増員するなど、子育て支援体制を強化します。



○防犯対策強化整備事業費補助金

2,280万円

保育所における防犯カメラ等の整備に対し補助金を交付します。

衛生費 20億3,637万5,000円

○新型コロナウイルス感染症対策費

2億1,989万6,000円

新型コロナウイルスワクチン接種などに係る経費です。



○有明生活環境施設組合負担金（新ごみ焼却施設分） 3億4,677万4,000円

新ごみ焼却施設に係る組合負担金です。

農林水産業費 24億4,135万円

○高性能農業機械導入補助金

300万円



○工事請負費 4,010万円

中島漁港浚渫工事に係る経費です。



# 予算の主な内容

## 商工費 9億38万1,000円

○商店街活性化対策費 1,846万円



○新規起業・創業支援事業費  
1,542万8,000円

○柳川観光V字回復キャンペーン事業費  
3,700万円

コロナ禍において落ち込んだ観光業を盛り上げるための経費です。

## 土木費 20億7,787万8,000円

○藤吉線道路整備事業費 5,323万円

県道枝光今古賀線の柳川警察署西から現在整備中の国道443号バイパスを經由し、県道高田柳川線を結ぶ路線を整備します。

○水郷柳河掘割地区整備事業費  
1億1,751万2,000円

西鉄柳川駅周辺地区と沖端水天宮周辺地区などを柳川らしい景観整備による様々な取り組みを行い、市街地のにぎわい創出を図ります。

## 消防費 9億5,152万2,000円

○工事請負費 8,599万7,000円

・築25年を経過した消防本部庁舎空調設備改修工事費



・大和小学校区の水路上に建っている2つの老朽化した格納庫を統合し、小学校校舎西側に建設する第1分団格納庫建設工事



・防火水槽ポンプ修繕工事

## 教育費 29億84万7,000円

○通学路安全対策費 1,360万8,000円

市内の通学路の安全性の向上を図るための経費です。

○大規模改造工事費 7,000万円  
昭代第二小学校

○耐震改修等整備工事費

- ・大和B&G海洋センター体育館 1,500万円
- ・三橋体育センター 1,900万円



## ～柳川市特別会計・公営企業会計予算～

【特別会計】	令和4年度予算
国民健康保険特別会計	86億3,013万6,000円
後期高齢者医療特別会計	11億6,900万円
公共用地先行取得等特別会計	5,000円

【公営企業会計】		令和4年度予算	
水道会計	収益的 収支	収入	14億7,385万2,000円
		支出	13億9,903万2,000円
	資本的 収支	収入	7億5,538万8,000円
		支出	10億6,498万5,000円
下水道会計	収益的 収支	収入	7億6,817万1,000円
		支出	7億5,231万2,000円
	資本的 収支	収入	4億4,148万4,000円
		支出	6億3,667万円





# 令和4年度当初予算 可決！

令和4年度の一般会計当初予算について、3月14日・15日の予算審査特別委員会で審査が行われました。特別会計及び水道・下水道事業会計については各所管委員会での審査の後、本会議で採決が行われ、全て可決されました。



## 予算審査特別委員会 主な質疑

### 歳入質疑

**問** 市営住宅についての滞納の回収は積極的であるが、税の滞納についてはどうか。

**答** 市民税の滞納、固定資産税の滞納については過去3年分の決算状況、動向を見ながら、徴収率を掛けて算出している。市民税の滞納については、前年度から100万円の増となっている。固定資産税は前年度から700万円の増となっているが、コロナ禍で猶予制度により納付していない法人もあることから増加としている。また、コロナ禍で市外の滞納徴収を優先していることから固定資産税が若干の増加となることを見込んでいる。

### 歳出質疑

### 人件費

**問** 県から割愛の指導主事2人とあるが、何年前からいるのか。

**答** 教育委員会の教育指導室で、学校の先生を首席指導官と主任指導主事として市の職員的身分で雇用している。教育指導室2名の県からの割愛は平成19年度から始まっている。

### 総務費

**問** 広報紙については印刷製本費等の費用もかかることから月1回の配布を検討してみているか。他自治体も月に1回の配布が増えているようだ。

**答** 現在は1月と5月の15日号を除いて月2回の配布となっているが近隣自治体を調査しても月1回としている自治体は多い。紙媒体とWEB上で情報提供を行っているので、市民の利用媒体を調査したうえで検討していきたい。

### 民生費

**問** 保育士等処遇改善事業費補助金について、保育士が不足しているというが、学生からは子供の出生率も下がっており市内の保育所に就職できなかつたため市外の保育所に就職したという話を多く聞いた。柳川市の保育士の不足状況について教えてほしい。

**答** 保育士の不足状況については、毎月の園長会で園長よりの声があがっており、保育士確保事業の強い要望も受けていることから市内でも不足していると捉えている。

### 衛生費

**問** 不妊治療対策について令和3年度実績でどれくらいの方が利用したのか。またそれによる出生数を教えてほしい。

**答** 令和2年度について助成組数13組、のべ件数24件で出生数は5名。令和3年度は現時点で助成組数21組、のべ件数30件で出生数は5名、出産予定2組である。



## 農林水産業費

**問** 事業評価業務委託料について、中島漁港団地の事業完了後の事業評価が必要であるためとあるが、どのような事業評価を行うのか。

**答** 中島漁港漁業団地については国庫補助事業として整備を行っており、行政機関が行う政策の評価に関する法律および水産関係公共事業の事業評価実施要領に基づいて完了後の事業評価を実施するもの。業務内容についてはヒアリング調査後に便益評価項目の検証と抽出。それから便益算定を行い、最終的に費用対効果を検証する。

費用便益費＝総便益額÷総費用額  
※便益評価により、中島漁港漁業団地を整備する事の効果を金額で表します。



## 商工費

**問** 柳川観光の未来を担うマルチプレイヤー育成事業費について、仕事内容は。

**答** むつごろうランドのアウトドアの体験、キャンプ体験を中心に活動する方を1人採用している。

## 土木費

**問** 老朽危険家屋等除却促進事業補助金の令和3年度の件数は。

**答** 令和2年度57件、令和3年度80件である。

**問** 老朽危険家屋等除却促進事業補助金は空き家が増えているので積極的に推進してほしい。

## 消防費

**問** 団員の報酬について、以前は各分団に支給していたが今は個人に支給している。中には1年間1回も活動せずに報酬だけもらっている団員があり、5年間いて退職金だけもらって退団するという話を聞くが、調査をしているか。

## 総括質疑

**問** 市民グラウンドについて、市民文化会館が建設されたため代替地を建設するということがあったが、いまだ実現していない。

**答** 市民グラウンドの代替地について、クリーンセンターの解体などあるがいろんな土地を確保しながら、適地としてどこがいいのか、時間をかけながら検討したい。

## 討論（賛成1人）

予算について賛成の立場で討論する。観光政策への投資は今ままでのようになり力を入れているのは分かる。しかし、旧柳川市が過疎指定を受けたというなかで、人口減に対する施策が求められている。そのなかでも、子育て支援に対するものがより重点的に求められている。子育て世帯が柳川市なら安心して子育てができるという街づくりが必要である。子育て拠点施設ができたり、大型遊具を作ったりなど子育て支援の事業がそれなりに打ち出されたが、バラバラの施策であるため、そこをつなぎながら子育て支援についての重点的な施策を今後望みたい。





補正予算

第11号 4億6,091万6,000円  
 第12号 773万円



一般会計の補正予算の主な内容は、子育て支援、産業の振興、ふるさと寄付金の推進、コロナ緊急対策などです。6ページではそのうちいくつかをピックアップします。

学童保育事業費

○学童保育所運営委託料

173万8,000円

2月から放課後児童支援員の処遇改善（月額9,000円賃上げ）を実施するため、委託料を増額します。

保育所運営等事業費

○保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金

950万円

国の交付金を活用して、2月から保育士等の処遇改善（月額9,000円賃上げ）を実施する施設に対して補助金を交付します。

認定こども園運営等事業費

○保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金

280万円

国の交付金を活用して、2月から保育士等の処遇改善（月額9,000円賃上げ）を実施する施設に対して補助金を交付します。

農業振興費

○水田農業DX推進事業費補助金

1,995万円

国の補正予算を活用した水田農業DXのための機械導入に係る補助金を補正します（全額繰越）。

- ・対象件数 4件・農業機械

○産地生産基盤パワーアップ事業費補助金

1億7,833万1,000円

国の補正予算を活用した産地基盤パワーアップのための機械導入に係る補助金を補正します（全額繰越）。

- ・対象件数 9件・農業機械、施設（なす、アスパラ、いちご、トマト）

ふるさと寄付金推進費

寄付金予算額2億円に対して、寄付見込み額を7億円と見込み、これに対応した事務費（返礼品代含む）の増額補正を行います。

- ・12月末時点寄付額：5億9,945万2,000円



条例制定・改正の  
主なもの

可決

## 柳川市地域子育て支援拠点 施設条例の制定

令和4年4月に有明観光物産公園敷地内にオープンする「柳川市地域子育て支援拠点施設」の設置条例を制定する。

令和4年4月1日施行

## 柳川市職員の給与に関する 条例等の一部を改正する条 例の制定

時間外勤務等の勤務1時間当たりの給与額の算出方法については、国家公務員準拠であるが、地方公務員は当該部分については労働基準法適用となるため、同法準拠に改めるものなど。

令和4年4月1日施行

## 柳川市会計年度任用職員の 給与及び費用弁償に関する 条例の一部を改正する条例 の制定

報酬を月額で定めている会計年度任用職員の勤務時間1時間当たりの給与等の算出方法については、国家公務員準拠としているが、地方公務員においては労働基準法が適用になるため、同法を準拠し算出方法を改正するものなど。

令和4年4月1日施行

## 柳川市国民健康保険税条例 の一部を改正する条例の制 定

国民健康保険税の納税義務者の属する世帯内に、6歳に達する日以後の最初の3月31日以前である被保険者がいる場合において、未就学児につき算定した被保険者均等割額を減額する。

令和4年4月1日施行

請願

一部採択

## 沖縄戦戦没者の遺骨を含む土 砂を採取させないよう国に求 める意見書採択について

### ◆要旨

1 国は「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」にもとづき、沖縄本島における遺骨収集を徹底すること

2 国は戦没者の遺骨が眠る沖縄本島の土砂を採取させないこと

◆請願者 石橋 満雄 外49名

(団体会含む)

◆紹介議員 江口 義明

### ◆結果

委員長報告は一部採択でした(請願要旨2項目のうち、1は賛成全員で、要旨2は可否同数であったため、委員会条例第17条の規定に基づき、委員長裁決により採択とせず)。

本会議において、本請願は賛成多数により一部採択とすることに決定しました。

人事

同意

## 人権擁護委員

任期 令和4年7月1日から3年

◆浦 昭廣 氏 (73歳) 再任

◆樽見 孝則 氏 (63歳) 新任

## 柳川市政治倫理審査会委員

任期 令和4年4月1日から2年

### ○専門的知識を有する委員

#### 【弁護士】

◆桑原 義浩 氏 (49歳) 再任

#### 【税理士】

◆富永 諭 氏 (71歳) 再任

#### 【公認会計士】

◆上野 雅成 氏 (45歳) 再任

○柳川市に居住し選挙権を有する委員

◆三小田 悦子 氏 (66歳) 再任

◆石川 真貴子 氏 (63歳) 再任





3月定例議会で  
審議した議案

全40議案を可決し、1請願を一部採択！



議案名	
予算	令和3年度柳川市一般会計補正予算（第11号）
	令和3年度柳川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
	令和3年度柳川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	令和3年度柳川市住宅新築資金等特別会計補正予算（第1号）
	令和4年度柳川市一般会計予算
	令和4年度柳川市国民健康保険特別会計予算
	令和4年度柳川市後期高齢者医療特別会計予算
	令和4年度柳川市公共用地先行取得等特別会計予算
	令和4年度柳川市水道事業会計予算
	令和4年度柳川市下水道事業会計予算
令和3年度柳川市一般会計補正予算（第12号）	
条例	柳川市ふれあい自然の家条例を廃止する条例の制定
	柳川市立児童館条例を廃止する条例の制定
	柳川市地域子育て支援拠点施設条例の制定
	柳川市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償並びに実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

議案名	
条例	柳川市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市特別会計条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市社会教育集会所条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び柳川市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市就業改善センター条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市景観条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市消防団条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定
その他	市道路線の認定
	権利の放棄
	和解及び損害賠償額の決定
	ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議
	沖縄戦戦没者の遺骨収集を徹底するよう国に求める意見書
人事	人権擁護委員候補者の推薦（2件）
	柳川市政治倫理審査会委員の委嘱（5件）

一部採択

請願	沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を採取させないよう国に求める意見書採択について
----	---------------------------------------

賛否の分かれた議案

議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
		伊藤 法博 (志)	橋本 憲之	佐藤 勝広	今村 智子 (公)	新谷信次郎	江口 義明	菊次 太丸 (公)	立花 純 (自)	近藤 末治 (自)	佐々木創主	河村 好浩	荒木 憲 (自)	高田千壽輝 (志)	諸藤 哲男 (自)	矢ヶ部広巳	緒方 寿光 (志)	白谷 義隆 (自)	田中 雅美	樽見 哲也	三小田一美 (由)	藤丸 正勝 (由)	
請願 第12号	沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を採取させないよう国に求める意見書採択について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	●	○	●	○	○	○	○	※
第43号	沖縄戦戦没者の遺骨収集を徹底するよう国に求める意見書	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	●	○	●	○	○	○	○	※

○賛成 ●反対 ※議長は採決に加わりません。

[会派] (自): 自民党柳誠クラブ、(志): 柳志会、(公): 公明党、(由): 自由クラブ





## 組合議会報告

### 有明生活環境施設組合

有明生活環境施設組合	令和4年度予算	負担金及び分担金
一般会計（葬斎事業費を含む）	1億7,015万円	6,593万6千円 うち柳川市：3,987万8千円
クリーンセンター施設運営特別会計	5億6,824万8千円	4億9,724万6千円 うち柳川市：3億4,642万2千円
ごみ焼却施設建設事業特別会計	250万円	50万円 うち柳川市：35万2千円

- ・ 構成団体 柳川市・みやま市
- ・ 共同処理を行う事務

- ① 関係市の火葬施設の管理及び運営に関する事務

- ② 関係市のごみ焼却施設の管理及び運営に関する事務

### 花宗太田土木組合

- ・ 構成団体

大川市・柳川市・大木町

- ・ 共同処理を行う事務

- ① かんがい用水の疎水管理及び

悪水の排除に関する事

- ② 樋管、水門、堰その他施設の

維持管理に関する事

- ・ 令和4年度予算額

1億4606万7千円

- ・ 分担金、負担金

1億710万6千円

- ・ 負担額の算出法

河川別耕作面積を基に按分

柳川市 4560万2千円

### 大川柳川衛生組合

- ・ 構成団体 大川市・柳川市

- ・ 共同処理を行う事務

- ① し尿の終末処理に関する施設

の建設及び維持管理に関する

こと

- ② し尿処理の計画に関する事

- ③ し尿の汲取、収集及び終末

処理に関する事

- ・ 令和4年度予算額

2億2027万2千円

- ・ 分担金、負担金

1億9876万2千円

- ・ 分担金の算出法

し尿浄化槽汚泥搬入量を基に按分

柳川市 1億3175万9千円

### 柳川みやま土木組合

- ・ 構成団体 柳川市・みやま市

- ・ 共同処理を行う事務

- ① 従来郡管に属し、郡制廃止の際、

他に移管しない河川、堤防、用悪

水路、樋閘、樋管、堰堤、溜池及び水路附帯橋梁、その他組合

議会の議決をもって組合長の指定する土木力所の維持管理、並びに水源開発に関する事

- ② 矢部川筋及び沖端川筋に設置された組合管理の各堰及び同取水

施設の水利調整に関する事

- ・ 令和4年度予算額

2億8600万円

- ・ 分担金、負担金

1億9885万5千円

- ・ 分担金の算出法

人口割4分、灌漑反別割6分

柳川市 1億23万6千円

### 次回定例会の日程（予定）

6月14日（火）	開会・提案理由の説明
6月16日（木）	議案質疑
6月20日（月）	一般質問
21日（火）	
22日（水）	
6月29日（水）	採決・閉会





# やながわのここが聞きたい!

議会HPから録画映像をご覧になれます。『柳川市 議会中継』で検索

質問者氏名	質問事項	掲載ページ	QRコード
緒方 寿光	<ol style="list-style-type: none"> <li>「佐賀空港へのオスプレイ等配備計画」に対する、本市の対応と対策は</li> <li>本市の小児向けコロナワクチン（5歳～11歳）の接種計画及び接種体制等はいかに</li> <li>過疎地域の新たな指定（旧柳川市）に対する、本市の計画及び施策等はいかに</li> </ol>	p11	
新谷信次郎	<ol style="list-style-type: none"> <li>柳川市の文化財保護と観光政策について</li> <li>柳川市立小中学校における新年度の課題</li> </ol>	p12	
佐々木創主	<ol style="list-style-type: none"> <li>新型コロナによる影響と課題</li> </ol>	p13	
白谷 義隆	<ol style="list-style-type: none"> <li>佐賀空港へのオスプレイ配備について</li> <li>柳川市まち・ひと・しごと創生総合戦略について</li> </ol>	p14	
今村 智子	<ol style="list-style-type: none"> <li>ひきこもり支援について</li> </ol>	p15	
矢ヶ部広巳	<ol style="list-style-type: none"> <li>矢ヶ部校区における排水能力向上に対する要望書はいかに</li> <li>三橋町柳河に戸建専用住宅建設と排水対策は</li> <li>柳川能成功に向けて</li> <li>市民文化会館に東口、西口の表示を</li> <li>学校での長時間労働の常態が生んだ犯罪行為</li> </ol>	p16	
橋本 憲之	<ol style="list-style-type: none"> <li>令和3年度をふり返り</li> <li>持続可能な柳川市を運営していくために</li> </ol>	p17	
立花 純	<ol style="list-style-type: none"> <li>持続可能な柳川市について</li> </ol>	p18	
高田千壽輝	<ol style="list-style-type: none"> <li>柳川地区の過疎指定での影響は</li> <li>樋門管理人の安全対策は</li> </ol>	p19	

文字数の制限により質問内容すべてを掲載できないため、インターネットの録画映像もご覧ください



オスプレイ等配備計画への対応は  
市長 先頭に立ち積極的に動き話し合う



緒方 寿光

問

平成30年8月24日に佐賀県知事はオスプレイ等配備計画の受け入れを表明し、今年1月28日には防衛省、佐賀県、佐賀県有明海漁協の3者での実務者協議が始まり、その目的は佐賀県有明海漁協が協定書見直しの条件提示をした「排水対策」「買収価格」「候補地以外の土地取得」の解決案を取りまとめるため、秋口には結論が出るのではと言われている。以上の状況を推察する時、今後一気に配備計画が進むと想定される。見解は。

答

生活環境課長 同様に秋口には協定見直しの結論が出るものと見込んでいる。

問

以上の見解であれば早急に国等に対し具体的なアクションを起こすべきでは。

答

生活環境課長 平成29年9月公表の『柳川市論点整理』での3つの懸念事項「オスプレイの安全性」「騒音の生活環境への影響」「観光に対する影響」を払拭するために、以上の対応について改めて国に対し説明を求めたい。



オスプレイ

問

同時に1月28日に始まった3者実務者協議の内容や進捗等の情報提供を正式に国や佐賀県に対して求める事も必要では。

答

生活環境課長 早急に対応していきたい。

問

配備後は当然にオスプレイやヘリが本市上空を飛行する事は想定され、飛行訓練時や緊急事態等時には低空飛行も想定される。一日でも早く安全対策や騒音対策を具体的に練り上げ、正式に国等に対し申し入れをし協議を行うべきでは。今、何のアクションも起こさなければ後世に禍根を残す事になりかねない。

答

さらに有明海沿岸の近隣自治体と共に連携し具体的な要望等を取りまとめ、連携して国等に申し入れを行う必要がある。

問

特に学校・病院・住宅地上空での低空飛行制限や飛行時間制限、また本市の陸上や有明海での墜落事故に対する補償等を具体的にまとめ上げ、正式に国等に対し明確な対応を求め、協議を重ねていくべき。

答

市長 そのことを含め九州防衛局と積極的に話し合いをする。



令和3年12月4日  
佐賀新聞より





# 歴史的庭園の保存活用は

## 市長 今後調査研究する



新谷 信次郎

**問** 2015年3月10日に名勝「水郷柳河（すいきょうやながわ）」として指定された意義は。

**答** 生涯学習課長 「名勝水郷柳河」は、詩聖北原白秋の作品の源泉となった水景であり、風致景観が特にすぐれていることから国の名勝に指定された。指定地は、旧柳川城下町に広がる掘割・北原白秋生家・白秋作品に描かれた神社境内・並倉からなっている。

**問** 市内の「歴史的庭園」は池泉式庭園。市内に全部で38か所確認されている。多数の庭園を擁している柳川市は全国的にも稀な「Garden City」と評されている。2020年4月12日に予定されていた「水郷柳川の隠れた名園探訪ツアー」への関心は。

**答** 生涯学習課長 「探訪ツアー」については、募集人員を大きく上回る応募者があったことをマスコミ報道にて確認している。



柳川市内の歴史的庭園1

**問** 水郷柳川の「歴史的庭園」は「名勝水郷柳河保存活用計画」の第1種地区Bに該当しないか。

**答** 生涯学習課長 「名勝水郷柳河保存活用計画」における「第1種地区B」は、名勝水郷柳河指定地の隣接地。ただし、その他の区域に複数所在している「掘割と緊密な関係を持つ庭園」において、調査研究の結果、第1種地区Bに値する可能性はある。

**問** 市内にある歴史的庭園についての検討は。

**答** 生涯学習課長 名勝水郷柳河への追加指定範囲は日吉神社から田中吉政像までの水路北側を想定している。個人の庭園については追加候補地として成り得るのか、今後調査研究を行う。



柳川市内の歴史的庭園2

**問** 「歴史的庭園」を名勝地区として指定し、柳川が誇る文化財として保存を急ぐべきではないか。

**答** 市長 「名勝水郷柳河」への追加指定への可能性がある庭園、また庭園群として文化財への指定等を検討するに値する庭園と考える。今後調査研究を継続し、名勝水郷柳河への追加指定や庭園群などの文化財指定、また保存・活用ができるよう所有者との協議や関係機関との連携に努める。



# コロナ感染拡大から二年 課題と対策



佐々木 創主

**問** この2年間で14回にわたって行った新型コロナウイルス緊急対策事業の実績は。

**答** 財政課長 ワクチン接種、感染対策、事業者支援、教育支援などで総額114億7,900万円となる。

**問** 全国的にみると相当な金額となる。東日本大震災の復興増税のように国民が負担していることとなる。

## 広がるICT活用と課題

**問** 感染拡大が始まった2年前は、業務運営にICT（情報通信技術）活用ができていなかったが。

**答** 人事秘書課長 現在、オンライン会議、公共料金のスマートフォンでのキャッシュレス決済、子育てのオンライン相談など実施している。



**問** 災害時の対応は。

**答** 総務課長 避難所の混雑状況をスマートフォン、パソコンで見られるシステムを導入した。

**問** 子育て世帯は、泣き声など他の避難者に遠慮してきた。専用の避難所設置は。

**答** 総務課長 物産公園に開設する子育て拠点施設で受け入れる。

**問** 個人情報流出やサイバー攻撃への備えや訓練は。

**答** 企画課長 マイナンバー情報、全国の自治体間通信、通常のインターネットを3層に分離しており安全。

**問** 偽のメールを送るなどの訓練を行うべき。

**答** 今や、外部からの侵入は防げず、如何に被害を最小限に抑えるかが重要となっている。

## IT弱者への対応は

**問** ICT活用は人と接触をせずに様々な手続きができ、手軽で、便利になったが、活用できない人たちへの対応をどうするのか。

**答** 人事秘書課長 ワクチンのインターネット予約ができない人たちのため、3庁舎で職

員がお手伝いをした。そのために相当の職員確保が必要となった。

**問** ICT活用は、行政にとっても業務効率上がる。IT弱者への対応、対面での市民サービス、丁寧な対応が満足につながる。

行政と市民に距離感がある。18あるコミュニティセンターに、地域に住む市職員OBを地域支援員として配置すれば、地域・個人の相談や支援を行うなど、行政窓口が広がり、小まめな対応ができる。





# オスプレイ等配備に係る協議は 市長 3月中に防衛局と協議を始める



白谷 義隆

### 問

佐賀空港へのオスプレイ等配備について、昨年11月佐賀県有明海漁協は、自衛隊との空港共用を否定した佐賀県との公害防止協定を条件付きで見直す方針を決定。本市と佐賀県で締結している「環境保全にかかる合意書」に基づく佐賀県及び防衛省との協議は。

### 答

生活環境課長 論点整理で懸案となっているオスプレイの「安全性」、「騒音問題」、「観光に与える影響」の3点について、佐賀県の責任や考え方、環境問題に対する対策等について協議。

### 答

市長 秋口に佐賀県漁協、佐賀県、防衛省と合意形成が予想される。その前にこの3点について九州防衛局と話を詰め、並行して佐賀県と話を進める。佐賀県が決まる前に申し入れたい。

### 問

米軍の空港利用については。

### 答

市長 九州防衛局と話をし、その後佐賀県と話を進める。

### 問

佐賀県、防衛省との協議はいつから。

### 答

市長 九州防衛局とは3月中には始めたい。佐賀県はその後に。



オスプレイ配備が予定されている佐賀空港

## 第1期総合戦略の検証結果は

### 問

本市では、人口減少に歯止めをかけるため平成27年10月「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を、令和2年3月に「第2期総合戦略」を策定し取り組んできた。第1期総合戦略の検証結果は。

### 答

企画課長 総合戦略は4つの基本目標。①「歴史・文化等に愛着を持つふるさとづくり」の目標達成率は83・1%。②「子育てなどのひとづくり」は95・3%。③「柳川の風情等人を惹きつけるまちづくり」は、98・6%。④「しごとづくり」の達成度は低い。

### 問

仕事づくりの達成度が低い理由と「企業誘致等の推進」の取組は。

### 答

企画課長 企業誘致件数3件の目標に対して1件。雇用創出目標100人は51人と低かったため。



ピラス跡地に進出した(株)シギヤマ家具工業

### 答

商工・ブランド振興課長 平成27年度に、企業立地用地適地選定調査を実施。調査では、農業振興地も含めて企業誘致の可能性のある土地13カ所を選定。土地の整備、活用の問題点等を整理。選定箇所は、国道443号線バイパス沿い、国道385号線沿い、有明海沿岸道路インター沿い等で企業ニーズの把握のため。



# ひきこもり支援は



今村 智子

## 問

2019年の内閣府の調査では、ひきこもりは全国で約115万人に上り、40歳〜64歳は推計61万3千人。「8050問題」が顕在化し、ひきこもりは高齢化している。社会の中で生きづらさや孤独を感じている、ひきこもりの方とご家族に寄り添い、支援していくことが必要だと考える。

## 答

本市のひきこもりの実態は、**福祉課長** 令和3年8月時点「ひきこもり等調査」より該当者は63人。性別は男性が50人で8割を占める。年

**就労準備支援**

働きたいあなたの気持ちを応援します

生活リズムが乱れがち  
コミュニケーションが苦手  
働くことに不安がある

どんな支援が受けられるの?

- ウォーキング
- 料理教室
- パソコン教室
- 職場見学・体験 など

●規則正しい生活や食習慣のアドバイス  
●ものづくり

### 困りごと相談室

柳川市役所2F 生活支援課内

☎0944-77-8177

相談時間/月〜金 8:30〜17:00

(土・日・祝は休み)

## 問

本市で実施されている、ひきこもり支援事業は。

## 答

**生活支援課長**「就労準備支援事業」及び「アウトリーチ支援（訪問支援）事業」があり、御相談を受けると支援員が訪問し、就労支援や就労機会の提供等を行っている。

## 問

本市では、心のケアの専門家には配置されていないようですが、今後は精神対話士等の専門家の導入など、福祉の相談体制の整備が必要と考えるが、市の見解は。

## 答

**市長** ひきこもりの方、生きづらさを抱えている方々を受け止められる相談支援体制が必要だと考える。今後、相談

が増えるようであれば、専門員の配置等について検討して行かなければならないと考える。現時点では、相談や支援窓口の情報等を広く発信し、ひきこもりの方やそのご家族の苦しみを少しでも和らげることが有効であると考ええる。

## 問

セミナー等を開催して、ひきこもりへの偏見を減らし理解へと繋がるような取り組みが必要と考えるが、市の見解は。

## 答

**福祉課長** 講座等の開催については検討していく。

## 問

ひきこもりの方の居場所の設置はどうか。

## 答

**福祉課長** 福祉の窓口への相談件数の実態や、住民のニーズなどを見極めながら、今後検討していく。





# 学校での長時間労働の是正を

## 学校教育課長 早急に是正に取り組む



矢ヶ部 広巳

**問** 学校での長時間労働の状況が生んだ犯罪行為についてどう受け止めているか。

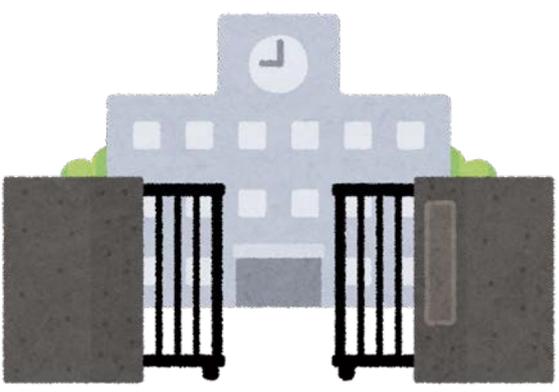
**答** 学校教育課長 逮捕された本市の講師は、校舎には誰もいないと犯行を計画した物と思う。学校の機械警備で防げなかったのは、正規の方法で解除しているから。学校行事の準備等で早朝に出勤するケースも時々ある。だから警備会社が「おかしい」と判断しなかったということ。

**問** 学校での長時間労働は尋常ではない。まずもともな労働時間には是正することが先決と思うが。

**答** 学校教育課長 学校での長時間労働の問題は全国的な課題だが、本市においても早急に是正のために取り組むべきと考えている。

**問** 犯罪が起きたのは12月18日土曜の朝5時40分頃。年末で日は短い。まだ外は暗い。その時間学校に電気がついていたら、近所の人が「おかしい。」と思うことが常態であったということ。再発防止に本腰での答えは。

**答** 教育長 学校は地域と共にいると考えている。今後も地域



### 市民文化会館に東口、西口の表示を

**問** 市民文化会館から帰る時タクシーを呼ぶ。運転手さんから車は東口に着けますか西口に着けますかと聞かれる。しかし、東口西口の表示がない。

**答** 生涯学習課長 市民文化会館の入り口に表示しているので早急に対応する。



# 持続可能な柳川市を目指して



橋本 憲之

## 防災無線増設の計画は

**答**

総務課長 聞こえづらい地域があるので、令和4年度に三橋庁舎の防災無線の出力を上げる改修を予定している。

**問**

デジタルもアナログも、市民への情報発信は防災において重要。整備をお願いする。



市内に設置されている防災無線

## 旧柳川市も過疎指定に

**問**

旧大和・柳川地域を過疎地域から脱却させるキーワードは。

**答**

総務部長 柳川には『観光の魅力』『歴史の魅力』『教育の魅力』これ以外にも様々な魅力が溢れている。まだ気づいていない魅力や新たな魅力を加えることで市民だけでなく、世界中の人々に好かれるような魅力ある柳川にする事が過疎地域からの脱却には必要。『魅力』をアップさせるのは、職員だけでなく市民の協力が必要。

**問**

市民協働プロジェクトの活動報告会では、近い未来の柳川を担う高校生が自ら考え活動している姿がとても印象的で、あんな人材をもっと増や

すことが出来れば住みたいと思える柳川の魅力醸成が出来るのではないかと。子ども達のまちづくりへの参画が出来る施策の計画・実行を。



市民協働プロジェクト活動報告会

## 小中学校再編は

**問**

2月末小中学校再編案が発表されたが、今後のスケジュールは。

**答**

学校教育課長 3月下旬に行政区長代表委員協議会への説明、4月から小学校区ごとに保護者及び地域住民対象の説明会を開催する予定。その後、パブリックコメントを実施し9月には「柳川市立小中学校再編計画」を決定したい。

**問**

現在提示の学校再編案は様々な場面で色んな意見が出てくると思うが、再編計画内容の再考余地はあるか。

**答**

学校教育課長 この再編案を理解いただけるよう努めたい。特に小中学校の再編の組み合わせは理解を頂き、この組み合わせで進めたいが、説明会等において出された意見等検討し、見直しの必要があれば見直しを行いたい。

**問**

非常に神経質にならざるを得ない問題。子ども達を取り巻く学びの環境改善の為に一刻も早く学校再編が進めばと思う。





# 持続可能な柳川市に



立花 純

**問** 市民文化会館は1周年を迎えるが施設利用・ランニングコストは。

**答** 生涯学習課長 白秋ホルの有料公演は17件、無料公演7件、無料76件。ランニングコスト一億四千万円。

**問** 4月に子育て支援拠点施設「このゆびとまれ」が物産公園内に開館する。隣接する水の郷の活用策として、若者や子育て世代が気軽に集える拠点の再構築をしようか。

安心して訪れる事ができるワンストップ拠点化を行うことで若者世代の定住化促進にも繋がるのではないかと。

**答** 健康づくり課長 当面は現在の利用を保ちつつ、つどいの広場「このゆびとまれ」と連携を図り利用者のニーズ等を把握しながら、子育て世代のホールの利用等についても検討する。



地域子育て支援拠点・このゆびとまれ

**問** 柳川市民文化会館の活用として2点提案する。

(1) コンサートや催事を活かしたふるさと納税事業。  
市民文化会館大ホールのプロの公演に対応する高い音響効果や広い舞台面積の優位性を活かし、ふるさと納税専門サイトを介して人気アーティストやグループのコンサート・観劇などを企画し、ふるさと納税の返礼品として入場チケットを提供する。一度に多くの方に来て頂くコンサートや催事だけでなく本市の観光・グルメ・アクティビティ・宿泊など盛り込んだ多岐に渡る返礼品商品構成も本市の経済圏へのリターンを得る。

(2) 若者の交流拠点事業。  
本市独自の助成制度を創設し、県内外の学校で活動する吹奏楽部の合宿などの誘致を行い観光や文化体験を通して、将来再び柳川を訪れて頂く。また、福岡県中学校文化連盟の中心拠点とし、地元生徒との交流事業など



市民文化会館・白秋ホール

若者による活性化、新たな街づくりの人材育成に繋がると思うがご所見を。

**答** 市長 全国から来て頂く。採算性や実現性の観点から調査研究をする。

**答** 教育長 理想的な取組みだと思う。学校の部活動の合宿等は、宿泊先の確保、支援制度の財政課題があり、今後担当で検討する。



# 過疎対策で給食の無償化の検討を

## 市長 しない



高田 千壽輝

### 財政への影響

**問** 本市の自主財源率は。

**答** 財政課長 例年30%程度。

**問** 交付税の算定基準の根拠は。

**答** 財政課長 道路・社会保障・教育にかかる経費などの地方公共団体における標準的な経費と、市税・地方譲与税・地方消費税交付金などの標準的な収入との差額、財政源不足額

を基準として算定され一人当たりの交付額11万8338円。

**問** 年間人口が600人減少すれば交付税約7000万の減収になる。そこで過疎債を利用しての人口減少の対策は。

**答** 総務部長 今までもして

いる人口減少の施策として出生率を上げるため子育ての施策・不妊治療の助成の充実、新しい施策はこれから検討している。

**問** 市長は「子育てするなら柳川で」と言われている。この考えは変わっていないか。

**答** 市長 変わっていない。

**問** 給食の無償化を。

**答** 市長 無料化する考えはない。



**問** 箱物には金を使っているが、給食の無償化又は軽減もしないのか。

**答** 市長 先ほどの考えと同じ。

### 樋門管理人の安全対策

**問** 樋門管理人の委嘱はこの組織がしているのか。

**答** 水路課長 委嘱ではなく市から管理人の選出を行政区や水路委員会にお願いしている。

**問** 現在行っている安全対策は。

**答** 水路課長 国や県で造成した幹線水路の樋門は電動化への改良、樋門や樋管を操作するにあたり、ステップなどで上に登りにくい場合などは階段等の設置を検討。夜間の安全対策として地元行政区から要望があれば、階段の設置やヘルメットやヘッドライトの貸し出しなどをしている。



ヘッドライト付ヘルメット

**問** 樋門管理人の身分と補償は。

**答** 水路課長 身分はボランティアで補償はやすらぎ保険で対応している。補償金額は通院で1日2千円、入院で3千円、死亡で300万円。

**問** 樋門管理人が事故に遭った場合の補償について、やすらぎ保険での補償で充分か。市長の見解は。

**答** 市長 国の操作管理委託の補償内容に合わせるよう取り組みたい。





たこあげ

1年生の生活科の学習で、たこを作りました。子どもたちは空高きたこを揚げようと運動場を走り回っていました。風に乗って空高きたこが舞い上がると、笑顔いっぱいなたこを見上げていました。



城内ミーティング (Zoom)

月末に各学年と委員会の代表が集まって、生活のめあてを話し合います。1月はZoomで各教室をつなぎ、全員参加でミーティングを行いました。

城内小学校



Zoomでの全校朝会

各教室で電子黒板やタブレットを活用して全校朝会を行いました。家にいる子どもたちもみんな元気に参加しました。授業もZoomで行うなど、学びを止めないようにしています。



もちつき会 (縦割り班)

コロナ対策をしっかりと行い「もちつき会」を実施しました。青空の下、お家の方と一緒に楽しい時間を過ごし、自分で丸めたお餅は各自持ち帰って美味しく食べました。

有明小学校



丸つけボランティア

スキルタイム(補充学習)の時間に、地域の方に「丸つけボランティア」として丸をつけてもらったり、解き方のアドバイスをもらったりしています。地域の方々、ありがとうございます！



あいさつの輪を広げて

「立ち止まる、目を合わせる、明るい声、自分から先に」を合い言葉に、あいさつの輪を広げてきました。一年間で、たくさんのあいさつ名人が誕生しました。

垂見小学校

広報編集特別委員会			委員長	新谷信次郎
			副委員長	今村 智子
委員	緒方 寿光	高田千壽輝	菊次 太丸	佐藤 勝広

**編集後記**

この原稿を3月中旬に書いています。ウクライナにロシアが侵攻開始して3週間を超えましたが、終結の兆しは見られず戦禍は厳しさを増しています。早期に終結して欲しいですが、現時点でその時期は分かりません。我国としては将来を見据えながら行動すべき時であり、安全保障をはじめ食糧、エネルギー等あらゆる問題を率直に大いに議論すべき時ではないでしょうか。

また新型コロナウイルス感染状況は、新規感染者が減少傾向にありますが、そのスピードは穏やかで未だ収束時期の見通しは立ちません。政治は今、あらゆる危機に備えるための危機管理能力が問われています。そこで皆様とともに考え一致団結しこの危機を乗り越えて行くことではありませんか。

(緒方 寿光)